※令和３年度以前入学生用

学校番号	４０７

令和５年度　地歴科

教科	地歴	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の地理Ａ（帝国書院）						
副教材等	新詳高等地図（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理的な事象に関する正しい知識を得るだけでなく、その事象に関する課題を発見し、その解決方法などに対する自分なりの意見を持つように心がけよう。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題に対する関心、理解を深めるだけでなく、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚を持つことができるように、授業の内容を工夫する。
・生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組めるよう、プロジェクターなどの視覚教材を用
いた授業展開を考える。
・授業中の発問においては、知識・理解に偏らず、思考力・判断力も養えるような内容を考える。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の地理的事象に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、よりよい社会の実現に協力する態度を身に付け、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。	現代の地理的事象の本質などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地理にかかわる事柄に関する諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	地理にかかわる基本的な事柄を正しく理解し、知識を身に付けている。
評価方法	・ワークシート ⇒提出状況・取り組み ・発言 ・発表 ⇒調べ学習状況・取り組み	・定期考査 ・ワークシート ⇒記入内容 ・発表 ⇒発表内容	・定期考査 ・ワークシート ⇒記入内容 ・発表 ⇒発表内容	・定期考査 ・ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球上の位置と国家	・日本の地理に関する基本的な知識について。 ・地球儀や地図からとらえる現代世界について。 ・日本がかかえる領土問題について	○	○	○ ○ ○	○ ○	a:現代の地理的事象に関する諸課題を追究し、それをどう解決するかを考察している。 b: 現代の地理に関する諸課題を正しく見いだし、その本質について考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断しているか。 c:地理にかかわる諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 地理に関する基本的な事柄を正しく理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言
	グローバル化が進む世界	・現代の国と国との結びつきの変化について。 ・グローバル化によって結びつきを強める現代社会について	○	○	○	○	a:現代の世界の国々の結びつきに関する諸課題を追究し、それをどう解決するかを考察している。 b:グローバル化によって強く結びつく世界に関する諸課題を正しく見いだし、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: グローバル化によって結びつく世界にかかわる諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d:グローバル化に関する基本的な事柄を正しく理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言

※令和３年度以前入学生用

2学期	人間生活を取り巻く環境	・人々の生活と地形について ・人々の生活と気候について ・人々の生活と産業・文化		 ○ ○	○ ○	○ ○	a: 自然現象と人々の生活との結びつきに対する関心を高め、よりよい社会を築くため方法を考察している。 b: 自然現象と人々生活との結びつきに対する課題を見いだし、様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c: 自然現象と人々生活との結びつきに関わる諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 自然現象と人々の生活との結びつきにかかわる基本的な事柄を正しく理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言
	世界の諸地域の生活・文化	・東アジア～東南アジアの国々の生活・文化について ・ヨーロッパの国々の生活・文化について	○	○	 ○	 ○	a: それぞれの国に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国際経済に関わる人間としての自覚を深めようとしている。 b：それぞれの国と日本との関係に関わる事柄から課題を見いだし、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c: それぞれの国にかかわる事柄に関する諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d：それぞれの国にかかわる基本的な事柄を正しく理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言 発表

※令和３年度以前入学生用

3学期	地球的課題とわたしたち	・世界の人口問題について ・世界の環境問題について	○	○	○	○	a: 現代の地球的課題に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、よりよい社会の実現に協力する態度を身に付け、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。 b:現代の地球的課題について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している c:現代の地球的課題にかかわる事柄に関する諸資料を正しく読み解き、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 現代の地球的課題にかかわる基本的な事柄を正しく理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。